

授業 科目名	【G】	教育原理	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2	
	【H】	教育原理			【H】1		【H】2	
	【I】	教育原理			【I】1		【I】2	
科目区分	教育の基礎的理解に関する科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための必修科目 【H】 教員の免許状取得のための必修科目 【I】 教員の免許状取得のための必修科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想							
サブ タイトル	教育に関する理念と歴史を正しく理解する				担当者	田中 将之		
授業概要	【概要】	教育原理とは、歴史的な教育思想家・教育学者の考え方を基礎として、これまでの教育及び学校の営みがどのように捉えられて、変遷してきたかを学ぶ教職課程の中心的科目である。						
	【到達目標】	① 教育の基本概念を身に付け、教育を成り立たせていく諸要因と相互の関係を理解している。 ② 教育に関する議論を自在に展開できる能力を身につける。 ③ 教育の思想・理念と実際の教育及び学校との関わりを理解している。						
履修条件	卒業後に、明確に教職に就くという進路目標がある者が履修することが望ましい。							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との 関連性	中等教育論							
教科書	特に、指定しない。							
参考書	特に、指定しない。							
評価方法	授業中に指示するテスト(70%)と、受講意欲・グループワーク等を行う際の姿勢・態度、リフレクションカードの記述(30%)で評価する。なお、予告をせずにノート提出を求められることがあり、提出の有無・内容も評価に入れるものとする。							
フィードバック 方法	毎時の評価について、特に良好なものについては、リフレクションカードに良い面を記入して返却する。レポート提出期間経過後に、評価ポイントを学生に伝える。テストについては評価の重要点を説明する。							
評価基準	S・A:授業内容をよく理解しており、応用力もある、B:授業内容を理解している、C:最低限の基礎力を備えている、D:基礎力が不足している、E:基礎力が著しく不足している、F:評価不能 欠席時数過多やテストを受けていない場合はF評定とする。							

授業 科目名	【G】	教育原理	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
	【H】	教育原理			【H】1		【H】2
科目名	【I】	教育原理			【I】1		【I】2
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス 教育思想とは何か 予習: 教育とは何か, 諸学説にあたって考える。 復習: 自分なりの答えを導き出す。						
2	教育の歴史に関する基礎知識 --- 先人たちの教え 予習: ソクラテスの思想に触れてみる。 復習: ソクラテスの思想についてまとめてみる。						
3	代表的な教育家の思想Ⅰ コメニウスの教育思想 予習: コメニウスの人物像・思想を予習しておく。 復習: コメニウスの思想についてまとめてみる。						
4	代表的な教育家の思想Ⅱ ペスタロッチの教育思想 予習: ペスタロッチの人物像・思想を予習しておく。 復習: ペスタロッチの思想についてまとめてみる。						
5	代表的な教育家の思想Ⅲ ヘルバルトの教授法とは 予習: ヘルバルトの教授法について調べておく。 復習: ヘルバルトの教授法を整理し, まとめておく。						
6	代表的な教育家の思想Ⅳ フレーベルのめざしたもの 予習: フレーベルの人物像・思想を予習しておく。 復習: フレーベルの教育思想の意義をまとめる。						
7	代表的な教育家の思想Ⅴ ルソーの教育思想 予習: ルソーの「自然に帰れ」という言葉とその意味について調べておく。 復習: ルソーの思想を整理し, まとめておく。						
8	代表的な教育家の思想Ⅵ ロック, デューイの教育思想 予習: ロック, デューイについて調べておく 復習: ロック, デューイの今日的な意義と影響をまとめておく。						
9	教育方法について考える 様々な教育方法に関する取り組み 予習: 系統学習, 問題解決学習, 発見学習について調べておく 復習: 代表的な教育方法の在り方を整理し, まとめておく。						
10	教育方法とその実現プラン 予習: 代表的な教育プランについて予習しておく。 復習: 授業の内容を整理し, まとめておく。						
11	現代教育の改題Ⅰ 教育評価をどう捉えるか 予習: 代表的な教育評価法について予習しておく。 復習: 授業の内容を整理し, まとめておく。						
12	現代教育の改題Ⅱ 公正な教育評価を実施していくために 予習: 公正な評価を阻害する要因を調べておく。 復習: 授業の内容を整理し, まとめておく。						
13	現代教育の改題Ⅲ 教育課程に関する考え方 予習: そもそも教育課程とは何かについて予習しておく。 復習: 授業の内容を整理し, まとめておく。						
14	現代教育の改題Ⅳ 学校教育制度と学習指導要領 予習: 学習指導要領について予習しておく。 復習: 授業の内容を整理し, まとめておく。						
15	授業のまとめ, テスト 予習: これまでの授業全体をまとめておく 復習: テストの内容を振り返り, 整理しておく。						
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティブラーニング型授業を実施することから, 座席は指定します。なお, 授業の順序, 内容は受講者の反応を見極め, 変更をすることがある。</li> <li>・グループ討論等には積極的に取り組むこと。</li> <li>・授業ごとの予習・復習時間は, 各120分程度を目安としてください。</li> </ul>						